

海の森化粧品「海森水」と一般的な化粧水と薬用化粧水の違い

●「海森水」は、皮膚バリア修復による根本的な解決策を目指しています。ポイントは以下の通りです：

1. 健康肌や乾燥・敏感肌用：健康肌や皮膚バリアが弱い方のために、乾燥・敏感肌用化粧水として開発されています。
2. 皮膚バリア修復・強化ケア：皮膚バリア（特に角質層）の修復・強化は肌の健康を示す重要な指標で、海森水に含まれるリノール酸（油分）がその修復・強化に寄与します。肌の健康は、肌トラブルを軽減・解消し、透明感のある素肌を作り出すだけでなく、メイクのノリも良くし、美容にもとても重要です。
3. 乳化剤不使用：乳化剤を使わずに油分が含まれています。これは、乳化剤が皮膚バリアを弱め、皮膚バリア形成機能「ターンオーバー」を弱めるためです。

●他の化粧水の主たる使用目的は水分補給による一時的な解決策で、ポイントは以下の通りです：

1. 皮膚バリア力を高める役割はありません：一般的な化粧水は皮膚バリア修復に焦点を当てていません。皮膚バリアが弱い状態では、スキンケア製品の成分が肌に浸透しやすくなるという考え方がベースになっています。
2. 水分補給：一般的な化粧水の役割は、肌表面の角層部分に水分を届けることです。保湿剤を配合することで長時間潤うようにします。角層部分に水分が不足して乾燥していると、様々な肌トラブルの原因になる恐れがあります。
3. 肌の柔らかさ：化粧水で角層部分を潤すことで肌が一時的に柔らかくなります。柔らかい肌は若々しさの象徴でもあり、年齢を感じさせない肌を維持するためには必要不可欠です。

●薬用化粧水の主たる使用目的は有効成分配合による一時的な解決策で、ポイントは以下の通りです：

1. 有効成分の配合：これらの成分を含む製品を使用することで、肌の問題を予防し、一時的ですが健康な肌を維持することができます。
2. 一時的効果の表示：例えば、「肌荒れ」「あせも」「しもやけ」「ひび」「あかぎれ」「荒れ性」「にきびを防ぐ」「肌を引き締める」「肌を整える」「皮膚に潤いを与える」など一時的な解決策。
3. 抗炎症作用成分の配合：にきびなどの肌の問題に対する一時的効果がある抗炎症作用成分が配合されます。
4. 肌への作用：有効成分が配合され、肌に一時的に機能するように作られており、立ち位置は化粧品と医薬品の中間くらい。

「海森水」と一般的な化粧水や薬用化粧水との主な違いは、皮膚バリア修復に焦点を当てた根本的な解決策を提供する点にあり、再発リスクの軽減にあります。